

# 屋上緑化による空調の省エネルギー(E026)

## 【プロジェクト概要】

工場やオフィスビル等の建築物の屋上緑化を行い冷暖房にかかる空調負荷の低減を図ることにより空調設備の稼働に伴うCO2排出量の削減を行うプロジェクト

## 【プロジェクトの適格性基準】

条件1. 既存の建築物に対して屋上緑化を行うこと。

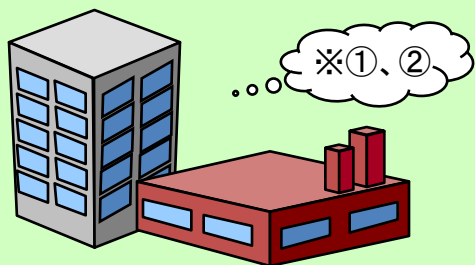
条件2. プロジェクトの実施前において、対象となる建築物に空調設備が存在し、冷暖房を行っていること。

条件3. 屋上緑化によって空調負荷が低減され、CO2排出量が削減されること。

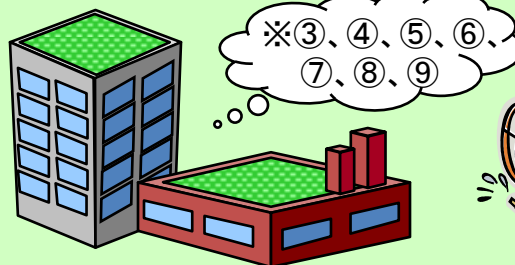
条件4. 補助金を受給している場合、屋上菜園等による作物の販売により収益を得る場合にはプロジェクトの採算性がない、又は他の選択肢と比べて採算性が低いこと。例えば、投資回収年数が3年以上であること。(上記の場合を除き経済性に関する評価は不要)

## 排出削減量の算定で考慮する範囲

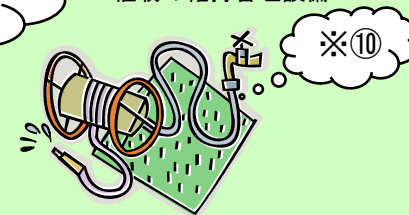
### <屋上緑化前>



### <屋上緑化後>



植栽の維持管理設備



## ※【排出削減量算定のために必要なモニタリング項目】

- ①天井-屋上の構成部材の厚さ及び熱伝導率（デフォルト値のある部材はデフォルト値を利用可能）
- ②屋上表面の部材の日射吸収率、長波長吸収率（デフォルト値のある部材はデフォルト値を利用可能）
- ③屋上緑化直下階における天井面付近の室内温度
- ④プロジェクトにおける屋上の外気温度（気象庁のデータを利用可能）
- ⑤天井-屋上の構成部材の厚さ及び熱伝導率（デフォルト値のある部材はデフォルト値を利用可能）
- ⑥屋上表面の部材の日射吸収率、長波長吸収率（デフォルト値のある部材はデフォルト値を利用可能）
- ⑦屋上緑化面積
- ⑧プロジェクトにおける空調設備の稼働開始時刻及び稼働時間、年間の稼働日数
- ⑨空調設備の効率
- ⑩維持管理設備の年間エネルギー消費量